

## 製油所やSSで、 環境負荷低減に取り組んでいます。

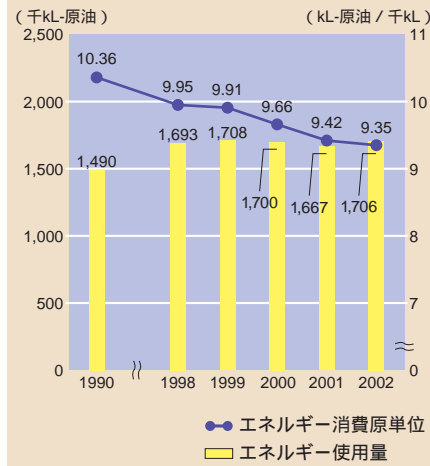
### 製油所の省エネ

製油所では、温暖化防止のための省エネルギーにも継続的に取り組んでおり、2002年度は4製油所合計で、エネルギー消費原単位\*を1990年度比9.7%削減しました。これは2001年度の9.1%よりも、さらに0.6%削減した計算になります。

\* 製油所の総エネルギー使用量を原油換算処理量で割った値で、この値が小さいほど、少ない環境負荷で石油の精製が行われていることを示します。

詳しくは、<http://www.cosmo-oil.co.jp/kankyo/global/index.html>

### エネルギー使用量の推移



### 製油所の廃棄物削減

2002年度は、当社4製油所合計で、1990年度比で83%、2001年度比で23%の産業廃棄物の最終処分量削減を達成しました。

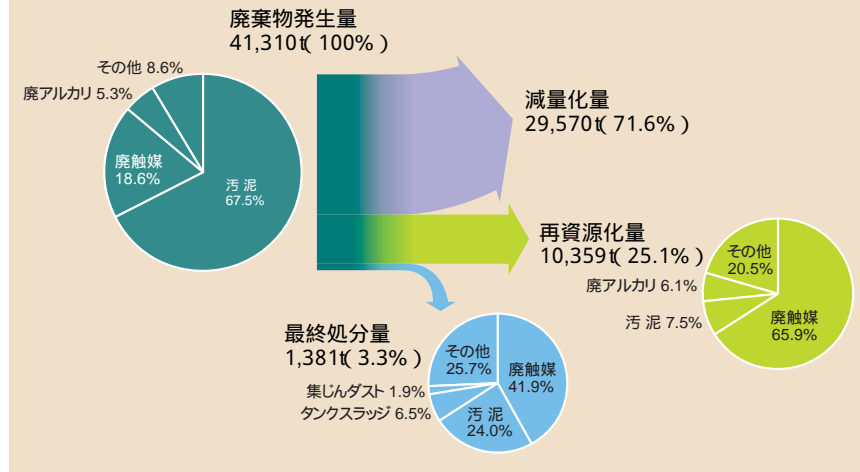
また、製油所から排出される産業廃棄物のうち最も量の多いものが、「余剰汚泥」です。坂出製油所では、バイオ技術を利用した余剰汚泥減容化装置の実証化試験に成功しました。余剰汚泥を50%削減、最終汚泥の発生を年間400トン減らせる見込みです。



余剰汚泥減容化装置

余剰汚泥減容化装置

### 製油所の産業廃棄物のフロー



### SS(サービスステーション)の安全対策と人材育成

お客様に安心してSSをご利用いただけるよう、コスモ石油では、設備の安全・保守、緊急時の対応、環境問題への対応などに関するマニュアルを作成し、運用の徹底を図っています。また、安全なSS運営のための人材育成にも取り組んできました。コスモ石油の「東京研修センター」は、質の高い従業員教育を実施していることが認められ、平成14年度厚生労働大臣賞を受賞しました。



平成14年度厚生労働大臣賞を受賞

### SSへのソーラーパネル設置

SSの環境対応を推進するため、2002年度までに、11カ所のSSにソーラーパネル(太陽光発電システム)を設置しました。



ソーラーパネル設置SS